

Case15

鋼材溶接ビード検査装置

キズ・汚れ
検査

検査概要

本検査装置は、レーザー計測によりビード上の穴を検出し、穴の面積でビードの良/不良を高速判定します。

機能概要/特徴

- ・ 鋼材溶接ビード部の高さ情報を光切断法により検出します。
- ・ 搬送スピード 最大400mm/秒（流れ方向分解能100μm時）。
- ・ 検査データを保存してトレーサビリティシステムとしても対応が可能です。
- ・ 検査判定信号の出力によりインライン検査装置としても対応します。

検査の内容

■ 装置/システム

項目	高解像度版
分解能（高さ精度）	0.5μm
分解能（幅精度）	100μm、50μm ※センサーヘッドの変更により切り替えが可能です
取込み速度	最大 4kHz
レーザー 光源 青色	波長域：405nm
測定対象物と検出内容	鋼材溶接ビード部の穴面積による不良検出
基本機構	検査台（カメラ設置+搬送器） ※お客様既存ラインへの設置については別途御相談可能です

■ 処理の流れ

計測⇒検査領域の切出し⇒ビードの穴検出⇒穴総面積を閾値により検査⇒判定結果⇒良品・不良検出

■ 検査画像/処理結果

